

アニマルバリアブラックミニ 故障かな？と思ったら

次の表に従って確認していただき、解消されない場合はメーカーもしくはお買い上げの販売店にご相談下さい。

分類	症状	確認事項/原因事項	説明
バッテリー関連	電池を入れても動作しない パイロットランプ(緑色LED) が点灯しない	①電極(+ -)の向き	電池の向きを御確認下さい。
		②端子の接触不良	本体の端子部と電池の端子が接触しているか御確認下さい。
		③使用期限の確認	新品の電池でも使用期限が切れている電池の場合は電池残量が残っていない場合がございます。
	④同一電池の使用を確認	別々の電池を使用している場合は電圧が不安定な為、発熱や液漏れの原因となります。また機械が認識しない場合もございます	
電池がすぐ切れる	①使用電池の見直し	動作の頻度と使用電池の容量で消耗は大きく異なります。動作回数の目安は国内メーカーアルカリ電池で約1200回です。使用している電池を御確認願います。	
	②設置箇所の見直し	センサー前に動きを感じると猫以外でも動作します。通行人や通行の車に対しても反応するので道路側に向けての設置はしないで下さい。	
感知センサー関連	センサーが感知状態から待機状態に切り替らない ※緑色LEDが点灯から点滅に切り替らない場合	①センサー部の確認	センサー部に水滴や汚れが付着している場合は、正常に動作しない場合がございます。定期的に取り除いていただくと最適な状態で御使用いただけます。
		②設置箇所の見直し	本体のセンサー感知範囲に感知物がないかを確認。洗濯物/草木/エアコン室外機にもセンサーが感知する場合がございます。スパイクに挿して設置の場合はスパイクがグラついていないか確認。スパイクに挿さず設置している場合は設置箇所が平らかを確認。センサー感知範囲に障害物がある場合その先は感知しません。
		③電池の電圧不足	電池が残量が少ない時は電圧が不安定で待機状態に戻らない場合がございます。電池を交換の上で再度御確認をお願いします。
	④センサー動作確認方法の見直し	・正面からセンサーの動作確認をしていませんか？ ・手に持ってセンサーの動作確認をしていませんか？ センサー感度の問題で上記の状態での確認は出来ません。推奨しているセンサー動作確認方法は、室内の壁面前10cmに設置して反射する緑色LEDで動作を確認して下さい。 【待機中】 緑色LED点滅/赤色LED消灯 【動作中】 緑色LED連続点灯/赤色LED連続点灯(共に約30秒間) ※下記イラストを御参照下さい	
センサーが待機状態から感知状態に切り替らない ※緑色LEDが点滅から点灯に切り替らない場合	①設置箇所の見直し	ガラス越しに設置の場合はセンサーは反応しません。車のボンネット上の猫を感知する為にダッシュボード上に設置しても、フロントガラス越しなので効果はございません。	
	②外気温と対象物の温度が近い場合	本製品のセンサーは温度から発生する赤外線を検知するセンサーです。外気温に比較的近い対象物の温度には反応が鈍い場合がございますが、これは故障ではございません。	
スピーカー関連	異音がる	①異音がピープ音やノイズ音の場合	故障の可能性がございます。メーカーもしくはお買い上げの販売店にご相談下さい。 ※ピープ音は「ピーパー…」といった音の事です ※ノイズ音は「ザーザー…」といった音の事です
		②異音がモスキート音の場合	スピーカーは正常な音を発していると思われます。 ※モスキート音は「キーン…」といった音の事です
	超音波が出ていない気がする	超音波とは人に聞こえない高周波の事です	本製品の超音波は人に聞こえにくい音域で設定しておりますが、聴力の個人差によっては聞き取れる方も稀にいらっしゃいます。
その他	アニマルバリアLEDライトが点灯しない	①電池が入っているかを確認	ブラックミニ側だけでなくLEDライト側にも電池が必要となります。電極(+ -)の向きや端子の接触も同時に御確認願います。
		②夜間のみ点灯のセンサーライトです	日中に点灯する事はございません。感知後の初動は約60秒の点灯をする仕様となっております。初動後は約15秒の点灯となります。
	設置したが効果がない	効果についての御注意	効果が実感できる目安は約2週間以降となります。猫のエサ場などがある場合は効果が見られない場合があります。猫の個体差や環境の違いにより効果が見られない場合があります。

■ センサーの動作確認方法

- ① 本体を壁に向けて約10cm離して置く
- ② 壁に反射する緑色LEDで動作を確認
- ③ 反射する緑LEDが点灯から点滅に変われば
センサーは正常な状態です。

【待機中】 緑色LED点滅/赤色LED消灯
【動作中】 緑色LED点灯/赤色LED点灯(共に約30秒間)

⚠ 故障かな？と思ったら新品の電池に交換して下さい。

- ・ センサーが待機状態に戻らない (赤色のLEDが点灯し続ける)
- ・ 異音がる、超音波が出ていない気がする

上記の症状は、電池の消耗による電圧不足が原因の可能性がございます。新品の電池に交換して動作をご確認下さい。



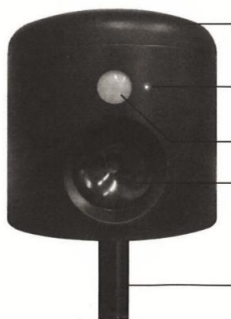
上記では改善されない製品についてのお問い合わせ・ご相談は営業時間内にお客様相談窓口までお願いします。

株式会社インテリムジャパン

TEL : 06-6204-1911 営業時間9~17時(土日祝は定休日)

アニマルバリアブラックミニ ご使用にあたって(注意事項・確認事項)


各部名称



防水カバー
LEDパイロットランプ(緑色)
ネコ感知センサー
超音波発生スピーカー
スパイク

スイッチが入るとLEDパイロットランプが緑に点滅して「スタンバイモード」になります。点滅がなくなった場合、電池切れです。交換して下さい。

ネコを感知するとセンサー部が約30秒赤く発光し、その間ネコが嫌がる超音波が発生します。



電極(+)の向きは正しい向きで

ガイドに合わせてカチッと音がするまで防水カバーを右に回してしめる。



ガイドが合っていないと水が入る恐れがあります。

敷地の外側から内側に向けて設置してください。

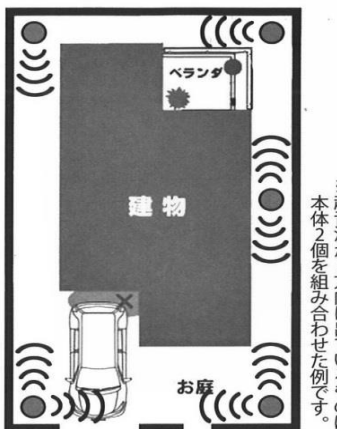
被害のあった場所に、外側から内側に向けて設置することをお勧めします。発生する超音波の音量(dB)は距離が離れるほど弱くなりますので、被害の場所に出来るだけ本体を近づけて設置してください。

アニマルバリアの死角に注意!

障害物で死角となる部分には効果がありません。本機の前方に障害物を置かないようにしてください。効果が得られない場合は、設置場所の変更をお願いします。

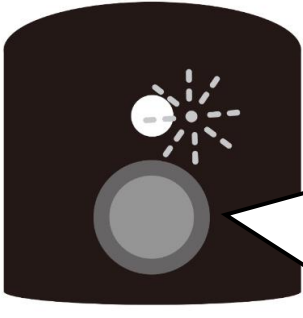
どうしても死角ができる場合は、アニマルバリアを複数台設置されることをお勧めします。

※車・人の通行や洗濯物干しの揺れにもセンサーは反応します。電池の消耗の原因になりますので、エリアを参考に工夫してください。



※超音波が2方向に出ているものは、本体2個を組み合わせた例です。

注> 防水カバーがしっかり閉まっておらず故障する事例が多いです



【待機状態】

パイロットランプ(緑色LED)
→点滅
ネコ感知センサー(赤色LED)
→消灯



【動作状態】

パイロットランプ(緑色LED)
→点灯
ネコ感知センサー(赤色LED)
→点灯
※共に30秒間点灯

電池の交換タイミング

緑LEDが消灯の場合は電池残量がなしの状態です

アニマルバリアブラックミニ Q&A

お客様から問い合わせの多い質問をまとめてみました。

Q (question)	A (answer)
雨の時でも使用できるの？	製品は防滴構造ですが完全防水構造ではございません。大雨などで倒れたり水没するおそれがある場合は移動させて下さい。機械内部の入水を確認した場合は保障の対象外となります。 ※防水カバーの閉め忘れには特に御注意下さい
乾電池の寿命はどのぐらい？	動作の頻度と使用電池の容量でバッテリーの消耗は異なります。動作回数の目安は約1200回です。 ※国内メーカーのアルカリ電池を推奨
超音波に猫は慣れてこないの？	猫が慣れにくい変動超音波を採用しております。一度の動作で30秒間19~24KHzの超音波が発生します。(19~24KHz10秒間を3サイクル) 周波数を変動させるので猫の慣れを防止しています。
猫以外にも効果はないの？	本製品はあくまで猫向けで作った製品です。野良猫被害に対して以外の目的では使用しないで下さい。
飼い犬にも影響はないの？	屋外で飼われている場合は超音波が聞こえるので適しません。室内で飼われている場合は問題はございませんが、お庭で遊ばせる時などは本体の電源をOFFにして下さい。
音が聴こえる人と聴こえない人がいるのですが…	本製品の超音波は人に聞こえにくい音域で設定しておりますが、聴力の個人差によっては聞き取れる方も稀にいらっしゃいます。
人体に影響はないのですか？	本製品の超音波は人に聞こえにくい音域で設定しておりますが、人に向けたり、長時間スピーカー部に耳を近づけないで下さい。気分が悪くなったり頭痛を起こす事が稀にございます。本体の設置場所・方向には十分に御配慮をお願いします。
設置してどれぐらいで効果がでますか？	猫も人間同様に個体差がございます。約2週間後を目安に効果が感じられると思います。